

様式2

令和 年 月 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

大学所在地
大学グループ名
フリガナ
代表者氏名

印
(代表者私印)

誓 約 書

私は、令和7年度「地域×大学」地域連携プロジェクト実施業務（大学グループ（県内大学×地域エリア①））委託の企画提案競技の参加に当たり、下記の参加要件を全て満たしていることを誓約します。

※チェック欄（誓約の場合、□にチェックをいれてください。）

- ☐ 宮崎県内に設置されている大学に在籍する学生で構成されているグループであること（人数不問）。
- ☐ 宗教活動や政治活動を主たる目的としていないこと。
- ☐ 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者。
- ☐ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立て又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てがなされていない者。
- ☐ この公告の日から受託候補者を選定するまでの間に、宮崎県から入札参加資格停止の措置を受けていない者。
- ☐ 県税に未納がないこと。
- ☐ 宮崎県暴力団排除条例（平成23年宮崎県条例第18号）第2条第1号に規定する暴力団、又は代表者及び構成員が同条第4号に規定する暴力団関係者でない者。
- ☐ 地方税法（昭和25年法律第226号）第321条の4及び各市町村の条例の規定により、個人住民税の特別徴収義務者とされている法人にあっては、従業員等（宮崎県内に居住しているものに限る。）の個人住民税について特別徴収を実施している者又は特別徴収を開始することを誓約した者。
- ☐ グループとして令和9年度末まで「地域×大学」地域連携プロジェクトの参画が可能であること。なお、令和8年度以降にグループの構成員を変更することについては差し支えないが、構成員の変更により、プロジェクトの遂行に支障が生じないよう実施体制を構築すること。また、令和8年度以降の活動については、令和7年度にプロジェクトに参画した構成員であれば、卒業後も構成員になることができる。
- ☐ 指導教員が大学グループの現地活動をサポートできる体制があること。
- ☐ 活動に熱意をもって取り組むとともに、活動の対象となる地域住民に敬意を払い、真摯な態度で接すること。
- ☐ プロジェクトの趣旨・内容に賛同し、業務を実施すること。